

「メタバース空間を活用した不登校児童生徒等支援事業」への御協力について

事業概要

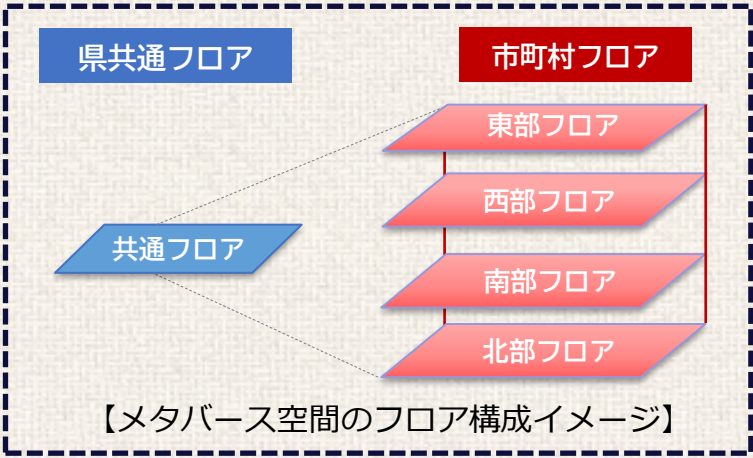
不登校児童生徒の“居場所”と“学び”をメタバースで支援

（１）市町村フロアにおける学びの保障に向けた支援

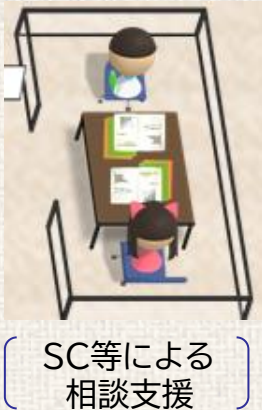
- ・市町村が持ち回りで講義形式によるオンラインでの学習支援を実施
- ・児童生徒に対して、個別学習による学習支援を実施
- ・オンライン支援員による日常の相談やコミュニケーションを通じた居場所を創出

（２）県共通フロアにおける県の相談等の支援

- ・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーを配置し、児童生徒等へ心理・福祉の専門家による相談を実施
- ・関係機関と連携したオンラインでの社会科見学や講座など、自治体単独では実施が難しい体験活動やイベント等を開催



事業イメージ図



「メタバース空間を活用した不登校児童生徒等支援事業」への御協力について

令和8年度の御協力依頼

「オンラインイベント・講座」の実施について、御協力いただければ幸いです。

(1) 具体的なイベント・講座例について

自宅から出ることが難しい不登校児童生徒の参加が見込まれることから、**社会との接点や外の世界に興味を持ってもらうきっかけ、職業選択の幅を広げることを目的としたイベント・講座**を実施していきたいと考えております。

項目	内容
オンラインでの会社見学	工場見学やバックヤード見学をオンラインで実施
オンラインでの小中学生向け講座	御社で実施している小・中学生向けの講座をオンラインで実施
オンラインでの小・中学生向け業種・企業紹介	御社の職種や仕事内容の紹介をオンラインで実施

*実施例であり上記以外の内容についても適宜御相談できればと存じます。

(2) 実施のイメージ

- ・原則、午前11時から1コマ45分程度でTeamsなどのコミュニケーションツールで実施します。
- ・当該事業に参加している不登校の小中学生が参加します。
- ・必要に応じて、県生徒指導課が司会・撮影・中継を担当します。
- ・実施内容や運営方法については、適宜、御相談させていただければ幸いです。

(3) 諸注意

- ・実施に当たって、謝金等についてお支払いができず、全てボランティアとなります。